

< 2022年度松蔭中学校高等学校 学校評価アンケート結果 >

2022年度中学生・高校生の全生徒を対象に「授業評価アンケート」、保護者を対象に「学校評価アンケート」を実施しました。(2023年1月～2月)

(1) アンケート内容・形式について

本校では、過去10年間にわたり「学校自己評価」・「学校関係者評価」とともに「学校評価アンケート」の結果をHPに掲載してきた。

2020年度から生徒については「満足度アンケート」をwebによる「授業評価アンケート」に変更した。これは生徒の目線から見た教員の授業評価である。また、保護者の「満足度アンケート」においても回収方法をwebに切り替え、設問項目を精選(40問を10問に)した。

回答は「思わない」「あまり思わない」「ややそう思う」「とてもそう思う」の4段階を選ぶ方式である。21年度との変更点としては以下の2点がある。

・保護者のQ1「子どもにとって、学校から出される宿題の量は適切である」

この回答選択肢を、
「とてもそう思う」「ややそう思う」「あまり思わない」「思わない」から
→「とてもそう思う」「多い」「少ない」とした

・保護者のQ3の文言

「入学後、子どもにとってキリスト教が身近なものになってきた」を
→「入学後、様々な行事(イベント)を通して、キリスト教に触れる機会があった」とした。

(2) 実施及び回収について

生徒については、担任がホームルーム等で実施した。集計については業者に委託した。保護者については、Classiによるアンケート配信・回収とした。

(3) 各設問内容

生徒の授業アンケートの設問については以下の通り。

- Q1 先生の授業ではポイントが整理されている(板書・電子黒板・プリント・実技指導を含む)。
- Q2 先生は、自分たちが勉強しやすいよう、いろいろ工夫してくれている。
- Q3 先生の授業での説明はわかりやすい。
- Q4 先生が使うICT教材(教材・映像・画像・板書など)は、わかりやすい。

- Q5 私には、ICTデバイスを利用した学習が合っている。”(利用していない科目は答えなくてよい)”
- Q6 先生は、生徒からの質問に対して、丁寧に応えてくれる。
- Q7 先生は、授業に対する熱意が感じられる。
- Q8 私は、わからないことがあると先生に質問したり相談したりしている。
- Q9 私は、先生の授業に満足している。
- Q10 私は、先生の授業を受けて、自分の学力(実技科目であればその技術)がついてきていると思う。

保護者の学校満足度アンケートの設問については以下の通り。(設問内容は中高とも同じ)

- Q1 子どもにとって、学校から出される宿題の量は適切である
- Q2 先生は、子どもからの学習内容についての質問や相談に親身に応じている
- Q3 入学後、様々な行事(イベント)を通して、キリスト教に触れる機会があった
- Q4 学校のホームページは、保護者が知りたい情報を十分に提供している
- Q5 子どもは松蔭に入って英語が好きになった
- Q6 子どもは安全に通学できている
- Q7 松蔭では、警備体制や災害、緊急事態に対する対策を十分に講じている
- Q8 保護者面談での先生の対応に満足している
- Q9 子どもを松蔭に入学させてよかったと思う
- Q10 松蔭に入学してから、子どもには良い友人ができた

(4) 今後の課題

生徒アンケート・保護者アンケートともに回答方式をwebに変更して、回答者の負担軽減をはかった。保護者アンケートについては、中学に比べて、高校のアンケートの未回答が多かった。(回答者 中学196人・未回答者44人、回答者 高校221人・未回答者88人)今後も早めに周知をはかり、回答を増やすよう努めたい。